

専門実践教育訓練明示書（草津看護専門学校）

講座の名称	看護学科 3年課程		
実施方法	① 通学（ <u>昼間</u> ・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数 回)		
指定講座番号(15桁)	2510007	—	2020011 — 8
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成24年4月1日 令和8年9月30日まで	過去1年の講座実績	入講者数(38人) 修了者数 (35人)
訓練期間	36ヶ月	総訓練時間	3,030時間
1. 教育訓練目標			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格（ 看護師 ） <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程（ ） <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学院（ ） <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム（ ） <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格（ ） <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（ ） 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	授業科目について所定の3分の2以上を履修した者で、学科試験60点以上で単位認定を受け、106単位(3,030時間)のすべての単位を取得し、出席すべき日数の3分の2以上出席した者で、卒業認定を受けた者		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	病院(クリニック、診療所を含む)・保健所・健康施設・血液センター・企業内医務室・保育園・乳児院・介護福祉施設・高齢者施設・訪問看護施設等で看護師として活用される。		
2. 教育訓練の内容			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
基礎分野	300時間	} 本校シラバスを参照のこと	
専門基礎分野	510時間		
専門分野	1,140時間		
臨地実習	1,080時間		
※別添 カリキュラム参照			
合計	3,030時間		
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)			
①受講するに当たって必要な実務経験等	無し		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	高等学校卒業程度		
③その他	無し		
〔特記事項〕			

専門実践教育訓練明示書(草津看護専門学校)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	35	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	38	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	35	人	受験率(③/②)	92.1	%
④ ③のうち合格者数	34	人	合格率(④/③)	97.1	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	34	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	0	人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	89.5	%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	34	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	0
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	34	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	20	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	34
	2 希望の職種・業界で就職できる	14	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	34	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	34
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	22	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	34
	2 おおむね満足	12	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況)、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	課題提出、筆記試験、臨地実習得点率60%以上で合格
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

専門実践教育訓練明示書（草津看護専門学校）

6. 受講効果の把握方法																
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	各科目について、講義の場合は授業時間数の3分の2以上の出席、臨地実習の場合は1単位につき360分以内の欠席をもって科目を履修したものと評価の対象とする。															
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	学科試験・技術試験・課題レポート・臨地実習評価。60点以上を合格とする。															
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席状況、教科目修得単位、実習修得単位を基準とする。既定の単位を修得しないものは卒業できない。															
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	在学期間中に出席すべき全日数の3分の2の日数を出席している者で、全授業科目の単位を取得していること。															
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	学生を2～3名で受け持ち、学生の状況把握に努める。また適宜面接指導を行う。8月からはチューター制を取り入れ、教員全員で国家試験に向けてサポートをする。															
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例：資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	個別面接を行い、就職活動の状況把握に努め相談に応じる。															
8. その他の事項																
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	社会医療法人誠光会		(代表者名: 理事長 北野 博也)													
住所及び連絡先	滋賀県草津市矢橋町1660		TEL 077-563-8866													
施設名称及び施設長名	草津看護専門学校		(施設長: 学校長 高山 恵美子)													
住所及び連絡先	滋賀県草津市矢橋町1824		TEL 077-516-2567													
苦情受付者	氏名 村田 裕昭 所属 事務課	事務担当者	氏名 山田 寿子 所属 事務課													
連絡先	TEL 077-516-2567	連絡先	TEL 077-516-2567													
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		1,637,630 円													
支払い方法 ① 一括払 ② 分割払 ③ 両方可	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		200,000 円													
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		<table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>第1期</td><td>365,850 円</td></tr> <tr><td>第2期</td><td>200,000 円</td></tr> <tr><td>第3期</td><td>256,110 円</td></tr> <tr><td>第4期</td><td>200,000 円</td></tr> <tr><td>第5期</td><td>215,670 円</td></tr> <tr><td>第6期</td><td>200,000 円</td></tr> <tr><td colspan="2">（うち、必須教材費 189,230 円）</td></tr> </table>	第1期	365,850 円	第2期	200,000 円	第3期	256,110 円	第4期	200,000 円	第5期	215,670 円	第6期	200,000 円	（うち、必須教材費 189,230 円）
第1期	365,850 円															
第2期	200,000 円															
第3期	256,110 円															
第4期	200,000 円															
第5期	215,670 円															
第6期	200,000 円															
（うち、必須教材費 189,230 円）																
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		812,500 円													
	① 任意の教材費 (税込額)		100,000 円													
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)		31,500 円													
	③ 施設維持費 (税込額)		600,000 円													
	④ その他 (実習に伴う消耗品費、損害・障害保険料、ワクチン費用) (税込額)		81,000 円													
	3. 総額 (1+2) (税込額)		2,450,130 円													

※別添

カリキュラム【授業科目と単位数および授業時間数(修業年限3年)】

教育内容	授業科目	単位数および授業時間数						
		講義		実習		計		
		単位	時間	単位	時間	単位	時間	
基礎分野 科学的思考の基盤 人間と人間生活・ 社会の理解 【14単位】	看護物理学	1	15			1	15	
	論理学	1	30			1	30	
	情報学	1	30			1	30	
	教育学	1	30			1	30	
	哲学	1	15			1	15	
	生命倫理学	1	15			1	15	
	英会話	1	30			1	30	
	ポルトガル語	1	15			1	15	
	社会学	1	30			1	30	
	人間発達学	1	30			1	30	
	人間関係論	2	30			2	30	
	芸術	1	15			1	15	
	手話	1	15			1	15	
	基礎分野小計		14	300			14	300
専門基礎分野 人体構造と機能・ 疾病の成り立ち と回復過程の促進 【16単位】	解剖生理学Ⅰ	1	30			1	30	
	解剖生理学Ⅱ	1	30			1	30	
	解剖生理学Ⅲ	1	30			1	30	
	解剖生理学Ⅳ	1	30			1	30	
	生化学	1	15			1	15	
	栄養学	1	30			1	30	
	薬理学	1	30			1	30	
	微生物学	1	15			1	15	
	病理学	1	30			1	30	
	疾病論Ⅰ	1	30			1	30	
	疾病論Ⅱ	1	30			1	30	
	疾病論Ⅲ	1	30			1	30	
	疾病論Ⅳ	1	30			1	30	
	疾病論Ⅴ	1	30			1	30	
	疾病論Ⅵ	1	15			1	15	
	臨床検査総論	1	15			1	15	
	健康支援と 社会保障制度 【6単位】	公衆衛生学	1	15			1	15
		健康支援論	1	15			1	15
		関係法規	1	15			1	15
		社会保障制度	2	30			2	30
		医療論	1	15			1	15
	専門基礎分野小計		22	510			22	510
専門分野 基礎看護学 【13単位】	看護学概論	1	30			1	30	
	共通基本技術Ⅰ	1	15			1	15	
	共通基本技術Ⅱ	1	30			1	30	
	共通基本技術Ⅲ	1	30			1	30	
	日常生活援助技術Ⅰ	1	15			1	15	
	日常生活援助技術Ⅱ	1	30			1	30	
	日常生活援助技術Ⅲ	1	30			1	30	
	診療に伴う技術	2	45			2	45	
	フィジカルアセスメント	1	30			1	30	
	臨床看護総論	1	30			1	30	
	看護探究Ⅰ	1	15			1	15	
	看護探究Ⅱ	1	30			1	30	
	地域・在宅看護論 【6単位】	地域・在宅看護概論Ⅰ	1	15			1	15
		地域・在宅看護概論Ⅱ	1	30			1	30
		地域・在宅看護援助論Ⅰ	1	30			1	30
		地域・在宅看護援助論Ⅱ	1	30			1	30
		草津市の看護Ⅰ	1	15			1	15
		草津市の看護Ⅱ	1	15			1	15

教育内容	授業科目	単位数および授業時間数						
		講義		実習		計		
		単位	時間	単位	時間	単位	時間	
専門分野	成人看護学 【6単位】	成人看護学概論	1	15			1	15
		成人看護学援助論Ⅰ	1	30			1	30
		成人看護学援助論Ⅱ	1	30			1	30
		成人看護学援助論Ⅲ	1	15			1	15
		成人看護学援助論Ⅳ	1	30			1	30
		クリティカルケア看護学	1	30			1	30
	老年看護学 【5単位】	老年看護学概論Ⅰ	1	15			1	15
		老年看護学概論Ⅱ	1	15			1	15
		老年看護学援助論Ⅰ	1	30			1	30
		老年看護学援助論Ⅱ	1	30			1	30
		リハビリテーション看護	1	15			1	15
	小児看護学 【4単位】	小児看護学概論Ⅰ	1	15			1	15
		小児看護学概論Ⅱ	1	30			1	30
		小児看護学援助論Ⅰ	1	30			1	30
		小児看護学援助論Ⅱ	1	30			1	30
	母性看護学 【4単位】	母性看護学概論	1	30			1	30
		母性看護学援助論Ⅰ	1	15			1	15
		母性看護学援助論Ⅱ	1	30			1	30
		母性看護学援助論Ⅲ	1	30			1	30
	精神看護学 【4単位】	精神看護学概論Ⅰ	1	30			1	30
		精神看護学概論Ⅱ	1	15			1	15
		精神看護学援助論Ⅰ	1	30			1	30
		精神看護学援助論Ⅱ	1	30			1	30
	看護の統合と実践 【4単位】	看護管理	1	15			1	15
		看護医療安全	1	30			1	30
		災害看護と国際協力	1	30			1	30
		臨床看護技術演習	1	30			1	30
	専門分野小計		46	1140			46	1140
臨地実習	臨地実習【24単位】							
	基礎看護学 【5単位】	基礎看護学実習Ⅰ			1	45	1	45
		基礎看護学実習Ⅱ			2	90	2	90
		基礎看護学実習Ⅲ			2	90	2	90
	地域・在宅看護論 【3単位】	地域・在宅看護論実習Ⅰ			1	45	1	45
		地域・在宅看護論実習Ⅱ			2	90	2	90
	成人・老年看護学 【8単位】	成人・老年看護学実習Ⅰ			2	90	2	90
		成人・老年看護学実習Ⅱ			2	90	2	90
		成人・老年看護学実Ⅲ			1	45	1	45
		成人・老年看護学実習Ⅳ			2	90	2	90
		成人・老年看護学実習Ⅴ			1	45	1	45
	小児看護学【2単位】	小児看護学実習			2	90	2	90
	母性看護学【2単位】	母性看護学実習			2	90	2	90
精神看護学【2単位】	精神看護学実習			2	90	2	90	
看護の統合と実践【2単位】	統合実習			2	90	2	90	
臨地実習小計				24	1080	24	1080	
合計		106単位		3030時間				